

八王子市
文化財保存活用地域計画（素案）
【概要版】

文化財保存活用地域計画とは

計画作成の経過

令和2年（2020年）1月に、文化財行政のマスタープランとして八王子市歴史文化基本構想「八王子の歴史文化 百年の計」を策定。同構想で定めた「文化財の保存・活用の基本方針」を踏まえて、「文化財保存活用地域計画」（文化財保護法第183条の3）を作成。

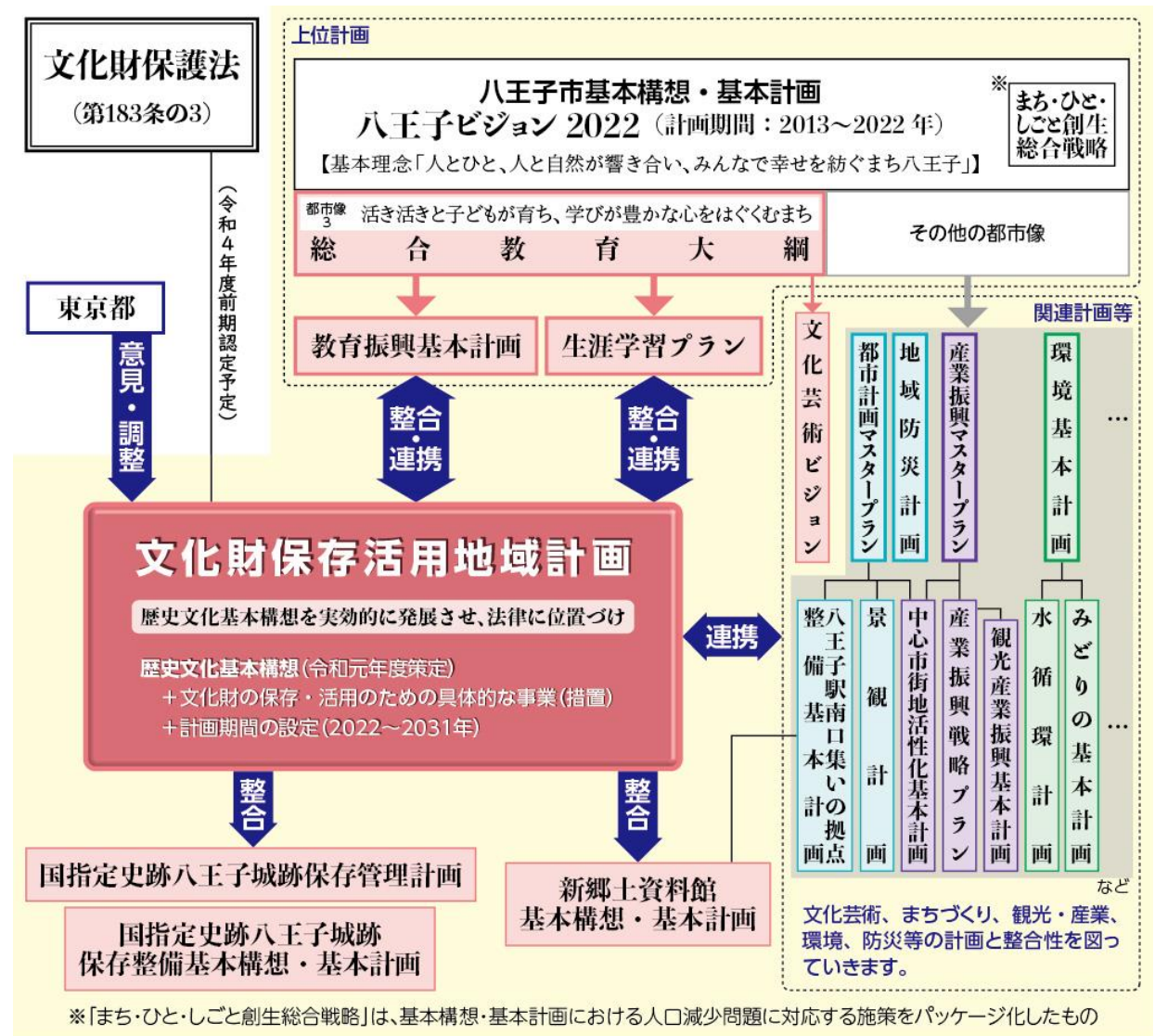
計画作成の目的

歴史文化基本構想を実効的に発展させ、マスタープランとしてのみならずアクションプランとしての機能も併せ持つ文化財行政の実施計画として作成。同構想における関連文化財群や基本理念・基本方針を継承し、基本方針に基づき計画期間内に行う文化財の保存・活用のための様々な取組を、取組時期・主体を明確にして、体系的に設定した。

取組の実施を通し、中長期的な観点から継続性・一貫性のある総合的な文化財の保存・活用を実現するとともに、市民の郷土愛の醸成や地域の活性化・ブランド化、産業交流都市の推進につなげていく。

計画期間等

計画期間：9年 [令和4～12年度（2022～2030年度）]
 中間評価：令和8年度（2026年度）に実施予定



10の関連文化財群と日本遺産認定ストーリー

歴史文化基本構想で設定した本市の歴史文化の特徴から導きだされた10の関連文化財群のストーリーに、令和2年度（2020年度）に日本遺産に認定されたストーリーを加え、11の「はちおうじ物語」を設定。

其の1 原始・古代の遺跡が語る人々の営み

特徴的な遺物から、遺跡が語る原始・古代の人々の暮らしを読み解く物語

其の2 東西南北 いにしへの道

八王子に発展をもたらした“道”の歴史を紐解く物語

其の3 中世の武士たちと「まちづくり」の礎

武士たちが派遣を争った戦乱の中で、八王子のまちづくりの礎として残したものを探る物語

其の4 八王子宿と千人同心

八王子十五宿の始まりから、千人同心の活躍と文化的な功績を追う物語

其の5 桑都八王子は織物のまち

八王子の風土の中で育まれた産業のルーツを探り、現在につながる「ものづくり」の原点を見る物語

其の6 世界とつながった絹の道

絹の道を通じて世界とつながった八王子の人々の生活がどのように変化していったのか、紐解く物語

其の7 自然との共生で育まれた里

自然と人々の暮らしが一体となった里の景観や文化はどのように生まれ、受け継がれてきたのか読み解く物語

其の8 祈りのお山 高尾山の魅力

いにしえから信仰の山であり、現在、国内外問わず多くの登山客も訪れている高尾山の魅力を探る物語

其の9 季節を彩る年中行事と伝統文化

八王子の年中行事と伝統文化の継承から人々の思いを読み解く物語

其の10 地名や石碑に残る地域の記憶

各地域に残る地名や石碑の由来を紐解く物語

其の11 霊気満山 高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～

【令和2年度（2020年度）日本遺産認定ストーリー】

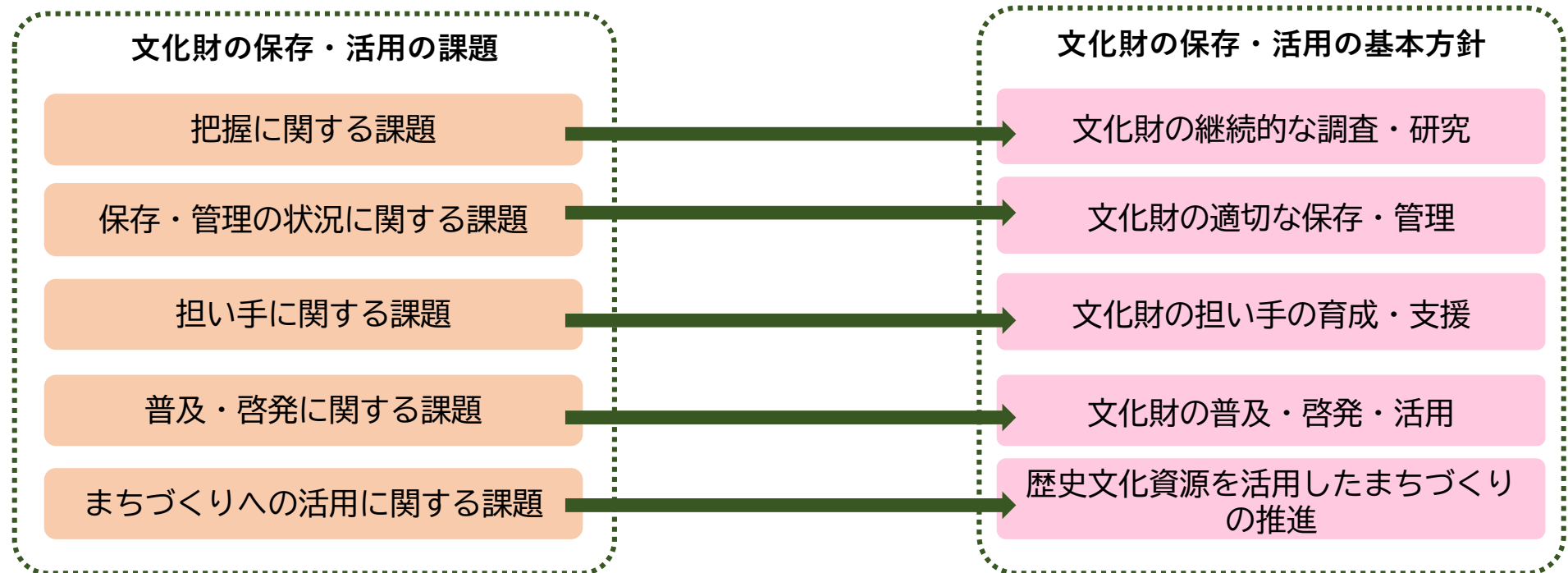
戦国時代に関東を治めた北条氏の名将・北条氏照が八王子に居城を築いたことから始まり、霊山・高尾山への人々の祈りが、この地に育まれた豊かな文化を未来へと紡いでいく物語

地域計画の基本理念・基本方針

【基本理念】

わたしたちが守り育てる みんなのふるさと八王子

「文化財の保存・活用の課題」を踏まえて、文化財の保存・活用について5つの基本方針を設定。



基本方針に基づく取組

「方針1 文化財の継続的な調査・研究」に基づく取組

ア.調査・研究の推進

指定・国登録文化財候補の選定・調査等

イ.調査・研究に関わる体制の構築

専門職員の配置と技術の向上等

ウ.調査・研究成果のアーカイブ機能の充実

歴史文化資源データベースの整理・公開・更新等

「方針2 文化財の適切な保存・管理」に基づく取組

ア.指定文化財の保存・管理

指定文化財等への補助金の交付等

イ.保存活用計画の策定

滝山城跡保存活用計画の作成協力等

ウ.地域における保存管理の推進

八王子の伝統技術の継承支援等

エ.文化財の防災・防犯対策の強化

文化財防火デーの取組み等

「方針3 文化財の担い手の育成・支援」に基づく取組

ア.文化財所有者との連携

指定文化財の状況確認と文化財所有者等への支援

イ.伝統技術・伝統芸能の継承

伝統芸能体験・発表講座等

「方針5 歴史文化資源を活用したまちづくりの推進」に基づく取組

ア.市民主体の活動の支援

八王子の歴史・文化の魅力を発信する人材の育成等

イ.学生・大学等との連携

「桑都八王子学」の推進等

ウ.民間事業者との連携

産学官民連携による歴史文化資源の活用、地域ブランディング戦略の調査研究等

エ.歴史文化を活かした魅力づくりの推進

高尾山口駅および参道周辺整備事業等

「方針4 文化財の普及・啓発・活用」に基づく取組

ア.文化財の多面的な活用

こども科学館における八王子の自然や歴史に関する事業等

イ.文化財の公開

国史跡八王子城跡発掘調査・公開等

ウ.文化財関連施設の機能整備

新郷土資料館の整備等

エ.情報発信及びレファレンス機能の充実

文化財関連施設での講座・体験学習の実施等

オ.学校教育における学習の拡充

小・中学生向けの学習資料の作成、提供等

カ.地域における学習機会の拡充

文化財見て歩き等

キ.文化財の保存・活用制度の検討

未指定文化財の保護制度等

重点事業の位置づけ

本市基本構想・基本計画である「八王子ビジョン2022」では、目指すべき都市像3「生き生きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち」を実現するための施策として「市民が誇れる歴史と伝統文化の継承」が掲げられ、さらに「施策の展開」として、「文化遺産等の保存・活用」「伝統芸能の継承」「歴史と伝統文化を継承する場の充実」の3つが示されている。そこで、本計画では、上記「施策の展開」を踏まえ、「調査・研究関連事業」、「日本遺産推進事業」、「八王子城跡関連事業」、「新郷土資料館整備事業」の4つを重点事業として位置付ける。

八王子ビジョン2022

(施策25)
市民が誇れる歴史と伝統文化の継承

【施策の展開】

「文化遺産等の保存・活用」

「伝統芸能の継承」

「歴史と伝統文化を継承する場の充実」

八王子市文化財保存活用 地域計画重点事業

1、調査・研究関連事業

2、日本遺産推進事業

3、八王子城跡関連事業

4、新郷土資料館整備事業

重点事業

1、調査・研究関連事業

地域で保存・継承されている有形・無形の文化財について、文化財の価値に対する認識不足や災害等により棄損や逸失等をすることを防ぐため、文化財の価値や現況を把握するための調査・研究を重点的に実施。調査・研究の成果は、広く市民に公表し、本市の魅力向上に活用する。

2、日本遺産推進事業

日本遺産認定ストーリー「霊気満山高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」を活用した、本市の歴史文化資源の保存・活用、まちづくり、産業、観光振興等を行い、地域活性化を図るとともに、これまで大切に保存・継承されてきた八王子の歴史文化を次の世代へとつないでいく取組を重点的に実施する。

3、八王子城跡関連事業

関連文化財群及び日本遺産の構成文化財であり、本市にとって重要な文化財である国史跡八王子城跡について、「国指定史跡八王子城跡保存整備基本構想・基本計画」に基づいた整備等を重点的に実施する。

4、新郷土資料館整備事業

本市の歴史文化の魅力発信と歴史文化を活かしたまちづくりのための中心拠点となる新郷土資料館について、「八王子駅南口集いの拠点」における「歴史・郷土ミュージアム」としての令和8年度（2026年度）の開業を目指して整備にむけた取組を重点的に進める。